記事

[Tomoko Furuzono](#) · 2022年3月1日 2m read

オブジェクトのプロパティやメソッドに動的にアクセスする方法

これは、[InterSystems FAQサイト](#)の記事です。

オブジェクトに対する一般的な処理をサポートする各種関数を提供しています。
詳細は以下ドキュメントをご参照ください。

[オブジェクトへの動的アクセス【IRIS】](#)

[オブジェクトへの動的アクセス](#)

サンプルクラス(Sample.Person)を使用して、利用例をご紹介します。

【InterSystems IRIS でご確認いただく場合】

InterSystems IRISでは、サンプル定義の一部を GitHub 上に公開しています。
ダウンロード情報やインポート、データ作成手順については、下記の記事をご参照ください。
[サンプル \(Sample.Person \) のクラス定義ダウンロードとサンプルデータの作成について](#)

【Caché / Ensemble / HealthShare でご確認いただく場合】

SAMPLES ネームスペースへ移動してご確認ください。

(1) クラス名の取得 : \$CLASSNAME(インスタンス)

```
SAMPLES>set p=##class(Sample.Person).%OpenId(1)
```

```
SAMPLES>write $CLASSNAME(p)
```

```
Sample.Person
```

```
SAMPLES>write $CLASSNAME(p.Home) // オブジェクト参照のプロパティ
```

```
Sample.Address
```

```
SAMPLES>
```

(2) クラスメソッドの実行 : \$CLASSMETHOD(クラス名,クラスメソッド名,メソッドの引数1,引数n)

```
SAMPLES>write $classmethod("Sample.Person","CurrentAge",+$H-3652)
```

```
10
```

(3) インスタンスメソッドの実行 : \$METHOD(インスタンス,メソッド名,メソッドの引数1,引数n)

```
SAMPLES>do $method(p,"PrintPerson") // 変数pには、Sample.Personのインスタンスが格納されているとします
```

```
Name: Yoders,Roberta J.
```

```
SAMPLES>
```

(4) クラスパラメータの設定値取得 : \$PARAMETER(クラス名,パラメータ名)

```
SAMPLES>write $PARAMETER("Sample.Person","EXTENTQUERYSPEC")
```

```
Name,SSN,Home.City,Home.State
```

```
SAMPLES>
```

(5) プロパティ値の操作

```
SAMPLES>write $property(p,"Name")
Yoders,Roberta J.
SAMPLES>set $property(p,"Name")="山田太郎"
SAMPLES>write $property(p,"Name")
山田太郎
SAMPLES>
```

[#ObjectScript](#) [#Caché](#) [#Ensemble](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%82%AA%E3%83%96%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%82%AF%E3%83%88%E3%81%AE%E3%83%97%E3%83%AD%E3%83%91%E3%83%86%E3%82%A3%E3%82%84%E3%83%A1%E3%82%BD%E3%83%83%E3%83%89%E3%81%AB%E5%8B%95%E7%9A%84%E3%81%AB%E3%82%A2%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%82%B9%E3%81%99%E3%82%8B%E6%96%B9%E6%B3%95>